

横山ゼミ ゼミ訪問・説明会 配布資料

2013年11月8日

横山ゼミについて

「データ分析」について扱っている

- 最近「ビッグデータ」という言葉を聞いたことないでしょうか？
- 就職してからもきっと役立つはず
- 他のゼミではほとんど扱っていないはず

目標としては・・・

- 統計の基本的な事柄を理解する
- データ分析の方法について理解する
- ソフトウェアを使ってデータを分析し、結果の正しい解釈ができるようになる



横山ゼミについて

「データ分析」って？

- データを収集しただけでは文字や数字の羅列でしかありません
- 集計や分析をすることで初めてデータが何を表しているのかが分かります
- ただし、集計や分析をするだけではだめで、集計や分析によって得られた結果を解釈することが必要です
 - 結果の解釈は1つとは限りません
 - 説明したい相手を納得させることが必要です
- この「データの収集」、 「集計・分析」 「解釈」の流れを含めて「データ分析」と呼ぶと考えてください
- データに隠れている情報を掘り出すという意味で「データマイニング」ということもあります



横山ゼミについて

ゼミでは、

- データ分析の方法を知ってもらい、
- 実際にExcel等を使ってデータを集計・分析してもらい、
- 結果をまとめて、
- 発表する

ということを行っていかうと考えています



横山ゼミについて

よくある質問

- PC使うんですか？ 苦手なんですけど・・・
 - 携帯電話はマニュアルを読まずにも使えますよね？
 - 毎日のように使っていれば、PC使えるようになります！
- ゼミの時にPCは必要ですか？
 - 使うこともあります
 - プレゼンの準備する時など、あると便利なときがあります
- ゼミの進め方は？
 - 2011年度は、前期はデータ分析で必要となる統計やExcelの使い方を学習し、後期はデータ分析の方法について学習しつつ、実際のデータを用いたデータ分析をしています
 - 2012年度は、これまでは統計に関する文献（新書）の各章をグループごとにまとめてもらって発表をしてきました。この後は、実際のデータを用いたデータ分析をして発表をする予定です



横山ゼミについて

よくある質問（続き）

- 統計学や情報処理の授業を履修したことないのですが・・・
 - データ分析を行うためには統計およびExcelの操作に関する多少の知識が必要になります。
 - ですので、統計に関する授業（「統計学」、「社会調査論」等）、およびExcelの操作を学習する授業（「情報リテラシーII（表計算基礎）」、「データ処理演習」等）の単位を取得している、もしくは並行して履修することを求めます。
- ゼミのイベントはどんなものがありますか？
 - 飲み会
 - 夏合宿
 - その他いろいろ企画してください



横山ゼミについて

4年生になったら・・・

- 個人的にはゼミ生で集まって情報交換をしたり，3年生のゼミやイベントに参加してもらったり等，何らかの形で縦と横のつながりをもっていてもらえるといいなあ・・・と思っています
- もちろん卒論を書いてもらってもOKです

サブゼミについて

- ゼミの有志（+卒論の4年生）で大学外の研究会のデータ解析のイベント（コンペティション）に参加し，実際のデータを分析し発表を行っています
- 明日，そのコンペティションの中間発表会があります！



横山ゼミの選考方法

書類審査&面接

- 面接日時：11月28日（木）昼休み～3時限
- 面接場所：研究室（12号館2階）
 - 事前に面接順を掲示等でお知らせします
 - 書類選考合格者のみ面接を実施することがあります
- 書類審査の基準
 - 志望理由
 - 成績
- 面接の基準
 - ゼミの雰囲気合うかどうか等
- 定員に満たない場合でも全員合格というわけではないので注意！
 - 面接に来なかった学生は辞退したとみなして不合格とします



(参考) 過去の応募・合格状況

過去の応募・合格状況（ゼミが必修になって以降）

年度	1次募集 応募者数／合格者数	2次募集 応募者数／合格者数
2012	15名／13名	27名／9名
2013	17名／11名	23名／9名

- 1次募集では定員に満たず
 - とはいえ、全員合格にするわけではありません！
- 2次募集はおおむね2～3倍の倍率
 - 応募者数を見ると、どうやら1次募集で人気のゼミを落ちた場合の滑り止めの的な存在のようです・・・
 - 実際には2次募集の倍率が高くて激戦だったりします